

目次

● キャラクター紹介	02
● キャラクターの関係	05
● 展示紹介	06
● 第1 展示エリア	12
● 第2 展示エリア	22
● 第3 展示エリア	24
● 第4 展示エリア	31



—被告志士—

キャラクター紹介



蔣渭水



蔡培火



林幼春



陳逢源



石煥長



蔡式穀



鄭松筠



王敏川



蔡年亨



林 篤 勳



林 伯 廷



石 錫 勳



蔡 先 於



吳 清 波



吳 海 水



韓 石 泉



林 呈 祿



蔡 惠 如

キャラクター紹介

検察官



三好一八



上内恒三郎

裁判長



緒方清繼



伴野喜四郎



堀田真猿



相原祐彌

弁護士



長尾景德



花井卓藏



清瀬一郎



葉清耀



渡部彌億



永山章次郎



渡邊暢



若井孝太郎



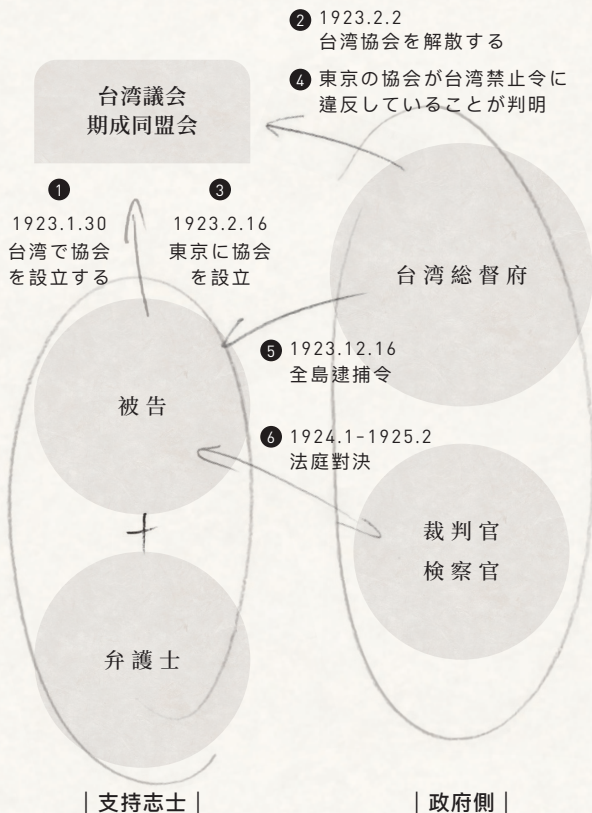
國原賢徳



岸周

※ 渡部弥億、若井孝太郎、岸周の三人は文献資料を根拠にして推測しました。

キャラクターの関係



2023 新文化運動月

治警事件百年紀念展

The Public Order and Police Act Incident



LION-HUNTING
AND LION-ROARING

獵獅與獅吼

2023年 10月1日(日) — 2024年 8月11日(日)

臺灣新文化運動紀念館 2樓 (臺北市大同區寧夏路 87號) 開放時間 | 二-日 9:30-17:30

主辦單位 | 臺北市文化局

臺灣新文化運動紀念館

執行單位 |



BANK OF CULTURE

〈獅子狩りと獅子の叫び：治警事件 100 年記念展〉

Lion-Hunting and Lion-Roaring

The Public Order and Police Act Incident

1923 年 12 月 26 日、台湾總督府は「台湾議會期成同盟会」の関係者に対して全島逮捕令を発動しました。これが島内社会を驚かせた「治安警察法違反事件」で、「治警事件」と呼ばれています。

蔣渭水、蔡培火らが逮捕された後、この情報が明るみになると、裁判が大いに島内の人々の関心を受けました。この思想と法律の力比べは、植民地政府と政治社会運動の間の対立を示しています。法廷での弁論は「台湾議會期成同盟会」の結社争議に焦点が当てられ、これら牢獄の深みにはめられた「志士」は台湾人の「英雄」になり、彼らの詩文作品の中から、当事者の経歴や情感、さらには民衆の印象と行動が見て取れます。事件発生後、「台湾議會設置請願運動」も新しい段階に入り、請願者たちと協力する議員たちにもどのような考えや行動があったのでしょうか？

この展示はメディア報道の形式、及び AI レンダリング技術を通じて歴史人物の画像と情景場面を再現し、当時の様相に近づいた歴史雰囲気を作り出して、参観者をその中に浸らせます。

私たちは心より皆さんを新文化報者への加入を招待します。一緒に事件現場を実地に踏査して、新人記者の視野から歴史を探访することで、私たちの反省と展望をもたらします。



▲
1920年1月11日、東京の台湾青年が「新民会」を設立
出典 / 霧峯林家花園林猷堂博物館

治警事件：台湾請願の転換点



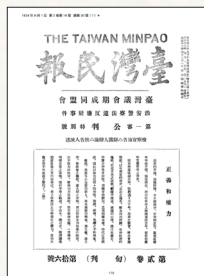
台湾は世界の思潮と国際情勢の影響の下で、次第に非武装抗日に転向して、組織結社や集会も、文化向上宣伝と政治的権利取得を強調するようになりました。それは日本で留学生が集結した「新民会」であり、植民地台湾では前後して「台湾同化会」、「台湾文化協会」などの組織が現れて、各種様々な路線の政治社会運動が台湾で芽生え始めました。その中の一路線が1920年末に新民会が決議推進した、合憲合法の「台湾議会設置請願運動」です。しかし、台湾総督府は1923年末に《治安警察法》を適用して「台湾議會期成同盟会」のメンバーを逮捕し、彼らを審判に付して法律の対決を展開しました。これこそ当時の人が「治警事件」と呼んでいるもので、日本統治時期最大の政治社会運動の転換点になりました。

動揺時代 (1910s-1920s)

1910年代、第一次世界大戦末期、世界には民主、自由、そして民族自決の思想が風靡しており、日本帝国の最南端に位置する「台湾」もこのうねりの衝撃を受けて、「自治」と「同化」の路線間で大きく揺れ動き始めました。一通りの弁論を経て、台湾人は1920年代より、「台湾議会設置請願運動」を展開して、帝国憲法の保障を勝ち取ると同時に、台湾の特殊な地位を保持しようとしていました。

獅子の真義

獅子の日本語の読み方は「しし」で、日本語の中の「志士」(しし)と同音です。蔣渭水はこれを用いて総督府が志士を逮捕した行為は獅子を狩猟する「獅子狩り」だと比喻しました。私たちは志士の反撃を「獅子の叫び」と比喻しています。



1924年9月1日、《台湾民報》が「治安警察法違反嫌疑事件第一審裁判特別号」を発行。出典/ 国立台湾歴史博物館 近代台湾新聞データベース

記者募集：治警事件、真相暴露

「治警事件」の内幕を発掘するため、新文化新聞社は特別に調査チームを設立しました。あなたがどこの出身であろうと、真相を追求し、社会正義を擁護する心さえあれば、チームの作業に参加する機会があります。

一人の記者として、一番重要な任務は事件の現場に行き、様々な情報を深く聞き込み調査することです。新聞社は、あなたには独立した客観的態度で、事件の解説者を担当してもらい、人々に真実、公正、迅速な報道が提供できるようにと期待しています。

調査チームが作成した専属「記者マニュアル」の内容には、調査の大綱、インタビュー報道、証拠収集のページが含まれているので、あなたと情熱にあふれた新聞社の同僚たちが、事件のキーポイント報道を完成させるためにサポートできます。

さあ、私たちと一緒に調査とインタビューを展開して、「治警事件」の深層を暴露しましょう！

新文化新聞社
治警事件真相調査チーム



新人記者の皆さんはこの「記者マニュアル」に従い
一緒に治警事件の現場に行ってください！



東京震撼！台湾留学生在《六三法》 の不公平を暴露

■ 台湾の青年が《六三法》撤廃を訴える

1920年11月、台湾の政治を改革したい留学生たちが「新民会」を組織しました。彼らは総督に大権を付与する「六三法」を廃止し、「六三法撤廃運動」を発起することで、台湾人も日本国憲法が保障する権利が享受できるようにと主張しました。

六三問題の新解決法：台湾議会設置！

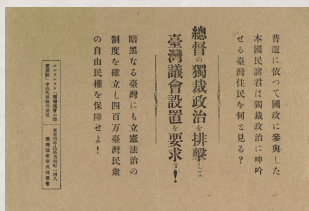
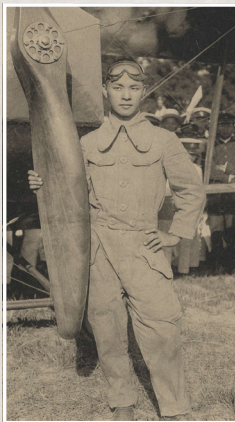
■ 林呈禄が台湾の特殊性を正視する新戦略を提起

六三法廃止により、「同化」に向かう問題があります。新民会のメンバーである林呈禄の新戦略は、日本に台湾本土の「特殊性」に対応した「台湾議会」設置を要求するものでした。一通りの討論を経て、新民会の林献堂会長は「台湾議会設置請願運動」を推進して、体制内で台湾人の自由と平等を勝ち取ることを決議しました。

阻止三回 台湾議會設置請願を続行

- 政府や民間を奔走して同情を集め、
請願団が再上京を決議

「請願」は法に基づく衆議院、貴族院の議員紹介があって、委員会の審理に交付されますが、結果は全て否決されてしまいました。しかし、請願運動者は決してあきらめず、ひいては飛行士の謝文達（しゃぶんたつ）が飛行機を操縦して東京で宣伝ビラをまきました。台湾総督は請願に対して放棄を勧告するだけで、強制阻止できませんでした。なぜなら、これは人民の合法権利だったからです。



※ あなたも宣伝ビラを手
にしましたか？ ※

◀
謝文達

出典 / 国家図書館 台湾の記憶

八駿事件勃発！総督が密会 請願指導部の変節が伝わる？

■ 議会設置は台湾統治方針に対する挑戦
田総督が厳重に警告

1922年9月29日、田健治郎総督は林献堂ら8名と面会した時、台湾議会設置には謀反の企図があり、文化事業に専念すべきだと警告しました。面会后、林献堂は政府と条件交換したとの噂が流れ、世論のひどい批評を受けた彼は、一時的に請願運動から抜けざるを得ませんでした。これを「八駿事件」と言います。

総督の日記に秘密を探る

■ 表面化！真相は常に一つだけ！

八駿事件後、新文化新聞社は総督の日記を独占的に入手し、事件の真相を公表しようと準備しています。私たちは引き続き追跡報道します。



| スキャンしてもっと見る |

林献堂が〈犬羊禍〉の騒ぎに陥る

■ 請願運動の第一線から一時離脱

林献堂は八駿事件で、政府や同志のプレッシャーをさんざん受け、ひいてはある人が書いた小説〈犬羊禍〉で彼を風刺したことにより、一時的に請願運動から退くことを決めました。



その小説は林献堂を暗に皮肉り、請願団体退出を決めさせた。

出典 / 国立台湾歴史博物館



蔣蔡らが民意団結を呼びかけ 強権を恐れずに台湾議会期成同盟会結成

■ 【速報】新会申請で請願を手続き 江山楼で結成を計画

八駿事件後、蔣渭水らは「台湾議会期成同盟会」を組織することを決め、石煥長を責任者として、台北北警察署に申請しました。もともと江山楼で成立大会を挙行する予定でしたが、《治安警察法》によって結社が禁止されてしまいました。



▲ 創立大会予定地－江山楼。

出典 / 国立台湾歴史博物館

結社禁止！台湾議會期成同盟会は 《治安警察法》の妨害に遭う

■ 権利侵害の《治安警察法》は台湾での組織に行政
救済の手立てがない

日本が1900年に通過させた《治安警察法》は、1923年に台湾でも実施され、「台湾議會期成同盟会」は法に基づいて申請したものの、当該法によって禁止されました。しかし、台湾には救済提供の行政裁判所が設置されていませんでした。

－台湾と日本の規定比較表－

	日本	台湾
行政訴訟	結社解散により権利が損害を受けた時の行政救済手段です。	台湾には行政裁判所がないために排除され、総督の結社禁止処分には救済手段がなく、総督府の独断処分に陥りました。
結社	結社後3日以内に届け出るだけでいいです。	結社14日前と結社後3日以内に届け出る必要があります。
集会	集会3時間以前に届出	集会6時間前に届け出、且つ講演テーマを報告しなければなりません。

場所を変えて申請！ 台湾議會期成同盟会は東京で結社成功

■ 台湾での法律の禁止令から抜け出し
北署から早稲田署へ

「台湾議會期成同盟会」は台湾での結社が禁止されたため、
蔣渭水らは第3回台湾議會設置請願運動の時を利用し、林
呈禄を責任者として、早稲田警察署に結社を申請したところ、
スムーズに成立しました。



▲
東京駅（1930年代）。
出典 / 国立国会図書館

緊張！総督府が秘密裏に全島大逮捕を発動！

■ 台湾議會期成同盟会は《治安警察法》
に著しく違反している疑い

1923年12月16日、総督府警察局は「台湾議會期成同盟会」が《治安警察法》に違反しているとの理由で、全島大逮捕を発動しました。召喚、審問、または勾留された人は99名に達したため、島内の社会情勢に緊張が走りました。



▶ 台湾総督 内田嘉吉(1866-1933)。
出典 / 国立台湾大学図書館 台湾旧写真データベース

事件大暴露！葉氏が警察網を突破して北上 総督府に法律に従った処理を迫る

■ 治警事件大公開 不滅の自転車による功績

林献堂は葉榮鐘に方法を講じて北上し、警察の監視を避けながら、治警事件の情報を暴露して、日本の政府や民間に知らせるようにと要請しました。総督府は法律に基づいた処理しかできず、一部の逮捕者を釈放しましたが、なお18名が被告に列せられて、裁判手続きに入りました。

※ 丸印は検挙者数の分布。



▲
1923 年 12 月 16 日台湾総督府が全島大逮捕を発動。
出典 / 国立台湾歴史博物館

検察警察の勾留現場直撃！志士たちの証言

■ 全島が恐慌に陥る 大逮捕の事実記録

総督府は明け方に乗じて大逮捕を発動したことにより、志士たちは多くが自宅内で勾留されました。しかし、《治安警察法》の刑罰規定が明らかなことから、志士は家族の心情を慰めた後、悠然と警察の車両に乗車しました。



…警察が家宅搜索に来て、私には価値 300 元の衣服と価値 300 元の書籍があると、彼の上司に報告した。そうであれば、その時の私の財産は 600 元で、現在いくらに増えているか分からない。しかし、現在登記所には私の名前が存在していなかったことを覚えている。－蔡培火

「逮捕の理由はわからなかったが、早くから覚悟があり、幸いにも冷静でいられた。」－韓石泉



「旧詩は意味が比較的深く、一般の日本人にはわからないかも知れない。従って作詩で表わす言論は比較的事故が発生しない…私の真意は全て詩で表している。」－陳逢源

「私はこれは台北だけでなく、全島で行った一網打尽の手段だと直感した。絶対に台湾の獅子（志士）狩りだ。」－蔣渭水



志士の出廷は法律抗争 台湾に史上初の政治裁判が出現？

■ 大正刑事訴訟法施行 予審制度で被告の権利を保護

緒方清繼予審裁判官は蔡恵如、蔡式穀、王敏川、蔡先於の4名を免訴に判決しましたが、三好一八検察官が抗告した後に取消して、その他の被告と一緒に一審に送付しました。この案件は司法の独立を維持でき、行政の干渉を受けないで済んだでしょうか。



▲
1924年2月18日出獄記念撮影。
出典 / 蒋渭水文化基金会



《法廷での答弁：法律言論の思想対決》

第1回公開審判は計9回開廷され、一審法廷での主な攻防は「台湾総督府の解散命令に違反して、日本で結社を維持したか」と「事件関係者には社会の安寧に干渉して、有害思想を伝播する意図があったか」に焦点が当てられました。被告側は「台湾で解散した後、日本で新たに結社を設立したのは法理に符合させる行為だ」と「事件関係者は台湾社会に対する考慮に基づいて請願及び宣伝を提出したことは、憲法で保障されている権利だ」と主張し、検察側のことばには誣告の



疑いがあると重ねて述べました。最終的に、裁判官は無罪を宣告し、蔣渭水などの人々が裁判所を出ると、大勢の人が取り囲んで歓呼の声を上げました。



スキャンして一審法廷の
攻防現場に戻る



※ 法廷に入る前に傍聴券を
お受け取りください。 ※



▲
1924 年 12 月 25 日、田川大吉郎衆議院議員が訪台し慰問。
出典 / 蔣渭水文化基金会

二、三審判決：結社争議の結果 13名被告に逆転有罪



第二審法廷の主な攻防は「台湾議会の設置は違憲か否か」と「東京に戸籍を設置した結社メンバーの台湾での活動は安寧秩序を妨害するか及び虚偽結社の疑いがあるか否か」に焦点が当てられました。被告側は台湾議会は違憲ではないとの主張を堅持し、台湾と東京の両地区の結社は同名だが、台湾の組織を法に従って解散した後、再度内地（日本）で改めて申請したものだとして主張しました。裁判所は最終的に「台湾議会議期成同盟会」は実質的に結社を解散していないことを理由に、主要メンバーの蔣渭水、蔡培火を禁錮4か月、陳逢源、林呈禄、石煥長、林幼春、蔡惠如を禁錮3か月、林篤勲、林伯廷、蔡年亨、石錫勲、鄭松筠、蔡式穀を罰金100圓、韓石泉、呉海水、呉清波、王敏川、蔡先於らが無罪釈放に判決しました。この結果に対して、被告たちと弁護士は上告することに決めましたが、第三審裁判所から裁判を拒否され、元の判決が維持されることになりました。

治安警察法違反事件の法廷審問終了！ 被告全員無罪！

■ 一審は9回開廷 ポイント整理

一審の9回の開廷期間、三好一八検察官は一貫して「台湾議會期成同盟会」は命令通りに解散せず、東京に移転して活動が続けたことは違法行為に属すと認めました。被告側は「請願」は完全に合法だと再三強調しました。最終的に、堀田真猿裁判長が証拠不足、さらに日本と台湾の両地は異なる法域に属すとの理由で、被告に無罪を判決しました。



▲ 1924年8月6日「治警事件」一審第7回公判後の記念撮影。

出典 / 中央研究院台湾史研究所档案館

全島が注目！二審法廷傍聴が大入り満員！

■ 一審無罪 検察が上訴 日本の弁護士が渡台して弁護

三好一八検察官が上訴したため、事件は二審手続きに入りました。被告を弁護するための弁護士は、台湾人の葉清耀のほかに、在台の日本人弁護士、及び日本から來台した渡辺、若井、清瀬の各弁護士がいました。一審の状況と同じように、人々は早朝から傍聴券を購入しに来て、請願運動の重要人物である林献堂も傍聴に来ました。

不公平を厳しく批判！

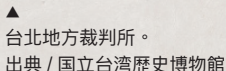
清瀬弁護士は被告のため涙ながらに熱弁！

■ 請願は正当 帝国の台湾統治には無理がある

被告弁護のため特別に來台した法学博士の清瀬一郎は、3時間半の論述で検察官に反駁しましたが、その過程では激情のあまり涙を流したため、現場の人々を感動させました。清瀬弁護士は、「請願」は合法行為であり、日本人は支持すべきだ。そして東京で成立した「台湾議会期成同盟会」は総督府の台湾での解散命令に違反していないと再度強調しました。

第三展示エリア

林呈祿被告は法律の専門知識と請願文書起草の経験を發揮して、「台灣議會期成同盟会」は東京で合法的に成立したものであり、台灣總督府の行為は内地の管轄権を侵害するものだ。しかも彼らは東京で宣伝、刊行物発行の活動があり、検察官の告発とは全く異なると強調しました。林呈祿の論理は明晰で、理路整然とした陳述は、人々に深い印象を刻みました。



治警事件十三名の有罪を確認 被告不服につき法に基づいて上告

■ 裁判所が台湾結社の存在を認定 曖昧模糊を認めない

伴野喜四郎裁判長が判決を宣告し、蔣渭水、蔡培火を禁錮4か月、蔡恵如、林幼春、林呈禄、石煥長、陳逢源を禁錮3か月、林篤勲、林伯廷、蔡年亨、石錫勲、鄭松筠、蔡式穀を罰金100圓に処しました。その他の被告の韓石泉、呉海水、呉清波、王敏川、蔡先於には無罪が言い渡されました。有罪に判決された被告たちは上訴を決めました。



◀ 王敏川と林呈禄
出典/国立台湾
図書館 マイク
ロフィルム資料

花井大法曹が表に立って上告 相原高等裁判所裁判長が却下

■ 多くの弁護士の原告が役に立たず
志士の入獄現場が混乱

日本法律界の重鎮である花井卓蔵が上訴の仲間に加わり、彼は上訴文書の中で結社自由の保障を強調すると同時に、結社禁止の命令は台湾と日本の両地を跨ぐことができないとも強調しました。しかし相原祐弥裁判長は法廷で上訴を却下して、二審の判決を維持しました。三審判決が宣告された後、蔣渭水らの被告は各地で入獄しましたが、多くの同志や民衆が見送ったため、警察の緊張が走りました。



◀ 第6回請願民衆の反応が熱烈。

出典 / 中央研究院台湾史研究所公文書館

《治警事件の当代と未来に対する影響》

三審判決が確定した後、蔣渭水、蔡培火、蔡惠如、林幼春、林呈祿、石煥長、陳逢源の被告7名は次々に収監されましたが、多くの人々が一路付き添い、沿路では爆竹を鳴らして送り出したため、警察は出動して秩序を維持しなければなりませんでした。被告たちは獄中で感慨を表し、詩文作品が《台湾民報》などの書籍や新聞に掲載されました。その内容は彼らの政治理想、同志や家族に対する思い、そして植民化統治を批判する思考などです。全島から注目を浴びた「治警事件」は被告たちの法廷での「法律」を根拠として争う言辞を展開しただけでなく、さらに多くの人々を自分たちの権利を勝ち取る仲間に入れたことで、台湾の反植民化運動史に深い痕跡を刻みました。

島民が情熱的に見送り！志士の入獄を壮行！

■ 北中南刑務所服役の道

台湾各地で人々が被告たちを見送る场景が現れました。台北の蔣渭水は小雨の中、爆竹が打ち鳴らされ、人力車から囚人車に乗り換えて、台北刑務所に入っていました。台中の蔡恵如は、台中駅で多くの民衆に出迎えられましたが、警察の騎馬隊に追い払われました。そして病院に林幼春を見舞った後、台中刑務所に行き服役しました。東京から台湾に帰った林呈祿は基隆港で同志の歓迎を受けましたが、台北の警察は混乱を避けるため、故意に時間を遅らせて、人々に林呈祿を会わせませんでした。



▲
台南刑務所
出典 / 国立国会図書館

牢舎随筆・監獄文学

この全く予想していなかった全島「獅子狩り」に直面して、一部の総督府に捕獲された「志士」は、牢舎に閉じ込められた感慨を随筆で表し、《台湾民報》などの刊行物に掲載しました。作品のテーマには政治の理想、植民地批判、志士との情誼が含まれ、また親友に対する思念や獄中生活もあり、一字一句全てが真実の情感記録で、台湾文学史上「監獄文学」の重要な文章でもあります。



【AI 渭水さん：訪問インタビュー筆記】

記者には獄中にある蔣渭水さんを訪問してインタビューし、彼の「治警事件」に対する観点を記録してください。

[illegible]

| 真相は一つだけ？ |

??

日本警察が「仮出獄」の迷宮を故意に発表？

被告が「仮出獄」(仮釈放)を得られる件について、いくつかの説があります。第1に葉栄鐘は警察が民衆の出迎え計画を避けるためだと考えます。第2は大正天皇銀婚の恩典によるもの。第3として三好一八検察官が新聞で述べた、被告の仮出獄はただ《刑事訴訟法》の規定により、犯人が刑期の3分の2以上を服役し、服役中の態度が良好であれば仮出獄できるというものです。

記念と伝承：「治警事件」の後日談

治警事件が発生した日の12月16日は、その後事件の被告、請願運動同志たちの記念日になりました。彼らはかつて「同獄会」の食事会を開催したり、また記念遠足も行って、事件の当事者、請願運動の同志たちが過去の出来事を愉快地語り合いました。総督府は「治警事件」を通じて政治社会運動を抑圧しようとしたが、この事件が志士たちを互いに凝集する媒介になるなどとは思っていませんでした。



▲
台湾議會期成同盟会本部。

出典 / 国立台湾歴史博物館 近代台湾新聞データベース

勃興と終結：台湾議會設置請願運動

治警事件により、林献堂が再出馬して請願代表になり、参与連署の人数も再び大幅に増えて、事件当時連署数が急減した状況から抜け出すことができました。文化協会が1927年に分裂した後、請願は「台湾民衆党」、「台湾地方自治連盟」が主導しました。しかし、政府の干渉圧力が増強され、参与者数が下降するなどの問題があり、林献堂らは1934年に「台湾議會設置請願運動」の中止を決めました。

追憶と再現：「治警事件」の当代書写

治警事件のテーマに関しては、歴史、政治、法律、文学等の面が含まれ、部分的に被告の子孫が父祖の回顧録、文学作品を整理し、ひいては展示会を計画して、人々に事件のマイクロズム視野を提供しています。またある学者は治警事件と1979年の「美麗島事件」を対比させてもいます。

| 民権を勝ち取る 100 年の記憶 |

台湾反植民地運動のマイルストーン

「治警事件」という台湾史上初の政治裁判事件は、抗争者が「法律」を武器にして、体制内で植民地政府に対する「合法」訴求を展開しました。日記や文学作品、新聞報道などの記録を通して、法廷での対決が見て取れるだけでなく、当事者の経歴、情感、またメディアの観点も認識できます。志士の物語は反植民地運動のマイルストーンで、それは私たちに民主自由は絶対に統治者の施しなどではなく、皆が一致団結して困難を克服した結果だと訴えています。

【当代回顧－治警事件の影響と反響】

事件現場を歩きまわり、現代に戻ってきたら、記者の皆さんは治警事件は今日の社会に対してどんな影響があったと思いますか？

展示を見終わった後、志士に対する認識を根拠にして、3つの問題について思考し、その考えを下に記録してください

- 日本統治時代の台湾が自分たちに議会を勝ち取ることは、どんな意義を表していると思いますか？
- 植民地の法律と母国の法律は差別するべきでしょうか？
- 知識分子はどうして治安警察法に挑戦したんだと思いますか？



臺灣新文化運動紀念館

TAIWAN NEW CULTURAL MOVEMENT MEMORIAL MUSEUM

来館のご案内

開館時間：09:30-17:30（月曜日休館 参観無料）

所在地：10359 台北市大同区寧夏路 87 号

電話：02-2557-0087



| 公式サイト |



| Facebook |



| Instagram |